

当センターを受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	TKA における術後 CT による脛骨セメント浸潤深度と脛骨コンポーネント X 線変化(医療 7-18)
当院の研究責任者	診療部第一整形外科 部長 付岡 正
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	人工膝関節置換術 (TKA) 後の脛骨コンポーネントにおけるセメントの骨への浸潤量を術後 CT 画像から評価し、長期のレントゲン所見 (radiolucent line やゆるみの有無など) との関係を検討することで、人工関節の固定性や長期成績との関連を明らかにすることを目的としています。
調査データ 該当期間	2014 年 9 月から 2015 年 8 月までの期間に当センターで膝人工関節置換術 (TKA) を受けられ、術後に CT 検査を行い、その後のレントゲンフォローアップが記録されている方が対象となります。
研究の方法 (使用する試料等)	本研究は、千葉県千葉リハビリテーションセンターにおいて過去に実施された人工膝関節置換術 (TKA) の診療記録および画像データを用いた後方視的観察研究である。新たな採血・検査・侵襲的処置は一切行わない
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	画像データやカルテ情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、誰のものか分からないようにした上で、ファイルにパスワードを設定します。この電子データは研究責任者の付岡正が、鍵のかかる場所で厳重に保管します。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	電話 : 043-291-1831 (千葉県千葉リハビリテーションセンター代表) 担当者 : 診療部 第 1 整形外科部長、第 1 リウマチ科部長 付岡 正 内線 706
備考	